

おすすめ絵本・2022

=ちゅうりっぷ組=

「Sassy の赤ちゃん絵本 もぐもぐ」



Sassy
KADOKAWA

子どもたちにとって、身近なリンゴやいちご、バナナ、にんじんなどの食材がカラフルに描かれています。

保育者が食べる真似をすると一緒になって「あーん。もぐもぐ」と見立て遊びやコミュニケーションを楽しんでいます。



=たんぽぽ組=

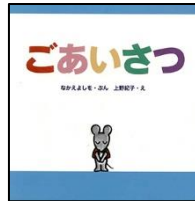


「ごあいさつ」

作：なかえよしこ
絵：上野紀子

ポプラ社

「ねずみくんのチョコッキ」でお馴染みのねずみくんが、朝起きてから寝るまでのお話を通して一日の挨拶が確認できる本です。ねずみちゃんの誕生日のシーンでは、ハッピーバースデーを歌うと大喜びの子ども達です。お気に入りの一冊となっています。



=すみれ組=

「ノンタンがんばるもん」



キヨノサチコ
偕成社

ノンタンがブランコから落ちて怪我をしてしまい、頑張って注射を受けるお話です。

動物たちの色々な注射に興味津々で、喜んで見えています。みんなの好きなノンタンの頑張る姿に勇気をもらえる絵本です。



=ゆり組=

「パンどろぼう」



柴田ケイコ
KADOKAWA

まちのパン屋からサササッと飛びだすひとつの影…。

パンどろぼうを見つけると、「いた！」と声をあげています。様々な表情を見せてくれるパンどろぼう。1度読むと、みんな大好きになった絵本です。



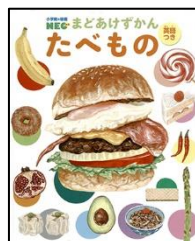
=さくら組=

「まどあけずかん たべもの」



NEO 小学館

子ども達が大好きな図鑑シリーズの一つです。色々なお店の食べ物等がたくさんっています。仕掛け絵本なので飽きずに見られる本です。たべものの名前を英語でも書いてあるので、「お勉強見たい」と興味を持って子ども達も見ています。



=ひまわり組=

「こども DAY BY DAY バイブル」



古田足日・田畑精一

いのちのことば社

聖書？難しそうでよくわからない。ひらいてみても読むまでもに至りにくいですね。

この本は聖書の内容を子どもに分かりやすい物語にし、優しい絵で描写されています。

クリスマスには降誕劇をします。親子で親しめるといいですね。

